

トラノオスズカケ

オオバコ科

本来は四国・九州の限られた地域に
自生する多年草。

葉の付け根に短い円錐状の花序をつけ、
紅紫色の花を咲かせる。

園内の花期は8月上旬から9月下旬
頃。



茎が地面を這うように伸び、
群落が広がる。

園内では2007年、50年
ぶりに水鳥の沼で再発見された。
倒木により明るくなり、埋土
種子が発芽したためとされる。



冬になり、果実が熟してくると
同時に、葉や茎が徐々に紫み
を帯びて紅葉する。